

# 1/20

農業EXPO

# セミナー スケジュール



10:30~10:55

## 酪農初心者講座

現在の酪農現場の事情を踏まえながら、酪農という仕事、魅力や就農の方法などをお話いたします。

全国酪農業協同組合連合会 総務部  
酪農を支える人材育成課



全国酪農業協同組合連合会（全酪連）

全酪連は、酪農専門の農業協同組合の全国連です。酪農・乳業の振興・発展のため、会員酪農協の組織運営指導、生乳の広域流通、牛乳・乳製品類や食肉の製造販売、また酪農家への情報や生産資材の提供など多様な事業を行い、国民の豊かな食生活の実現に寄与しています。

昨今、後継者不足で酪農家が減少していく中、新たな酪農家を生み出すために『全酪アカデミー』を立ち上げました。酪農家を目指す方を『雇用』し就農を実現させる事業に取り組んでいます。

11:30~11:55

## （有）横田農場の取り組みと AGRI BATON PROJECTについて

茨城県の米農家（有）横田農場の取り組みの概要と農家による食農教育を全国展開するAGRI BATON PROJECTのご紹介です。

（有）横田農場 おこめLABO担当 AGRI BATON PROJECT代表理事  
食農教育プレゼンター 国内産米粉促進ネットワーク常任理事  
横田祥



米農家の息子と結婚したのをきっかけに（有）横田農場に就職。おこめLABOを主宰し田んぼの学校・米粉加工品販売・オンライン&リアル米粉料理教室・飾り巻き寿司教室等を開催。

農業の魅力を子どもたちへ伝える絵本「あさごはんのたね」を製作出版し、地元農業者による食農教育活動を全国展開するオンラインコミュニティ【AGRI BATON PROJECT】の代表理事。子ども6人の母。

サステナアワード2020 ルーキー優秀賞受賞。

第7回食育活動表彰 農林水産大臣賞受賞。

12:30~12:55

## 地域活性を目指した、持続可能な農業とは

地域活性を目指した、持続可能な農業の実現に向けた取り組みについてお話いたします。

農事組合法人One 副代表理事  
宮野義隆



1980年石川県金沢市生まれ。高校を中退し大工などを経て、2003年に専業農家の父が病気で続けられなくなった水稲栽培を兄と共に引き継ぎ就農。2008年からは、独立し「れんこん」の生産に乗り出す。2013年には農事組合法人Oneを立ち上げ、マーケットニーズを意識し、環境保全型農業や減化学肥料、減農薬栽培に取り組む。さらに、生産性向上をテーマに2016年トヨタ生産方式を導入し、完全週休2日を実現。その後は、持続性の高い農業をテーマとし、2019年農福連携をスタートさせ、現在は就労支援事業所と協働し、生産を委託する取り組みを行っている。

13:30~13:55

## 都内から茨城県水戸へ/新規就農と移住へのポイント

新規就農者になるうえでのこれまでの経験やプロセス、その後の話しまで、また移住のポイントについても簡単にお話します。

晴れ晴れファーム 農園長  
西村智訓（ニシムラトモノリ）



埼玉生まれで小学校時代はブラジル・サンパウロで過ごす。学校裏山のジャングルで遊んでいるうちに緑に関わる仕事をしたいと考え、大学時代は森林作りの学校に、会社員時代は都市緑化の資材メーカーで技術営業の仕事に就き様々なプロジェクトに携わる。その後屋上菜園企画から野菜作りに強く興味を持ち、大農業県である茨城・水戸市に移住、2011年の大震災などの影響もあり2017年夏から農業スタート。

現在、約2haの農園で主要6品目とイタリアンや中国野菜など、販売先を軸にした多品目農家となる。『小さくて楽しい農業』をコンセプトに農作物の生産販売だけでなく通年で農園イベントなども開催し、にぎやかな農園となっている。また『会いにいける農家』をめざし、メディアなども多々出演。

農家グループ『いばらき新規就農者ネットワーク 会長』『愉快的農家集団☆水戸の農家たち 代表』

14:30~14:55

## 非効率な農業で成長する

有機栽培、多品目、中山間地、寒冷地。身もふたもないほどベースが非効率な経営環境。それでも標高1000mの山奥で、農業のプロフェッショナル集団を面白く作る。

のらくら農場 代表  
萩原紀行



のらくら農場代表。大学卒業後、3年間、住宅建材メーカー（現LIXIL）に営業職として勤務。退社後、一年の研修を経て、26歳のときに長野県佐久穂町で、のらくら農場を始める。標高1000メートルの高原地帯で、現在9haで約50品目を栽培。ほとんどが露地栽培。農繁期は二十数名で運営している。のらくら農場は代表をはじめ、ほとんどが、実家が農家ではないメンバーで構成されている。オーガニックエコフェスタ栄養価コンテストにおいて部門別最優秀賞を累計10冠獲得。

著書に「野菜も人も畑で育つ 信州北八ヶ岳 のらくら農場の共創するチーム農業経営」（同文館出版）。

15:30~15:55

## これからの豊かな食卓のために

夫婦で就農して9年、今だから分かる野菜の少量多品目栽培とその準備。

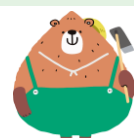
雲谷ト森山農園  
森山知也



2011年 東日本大震災を機に離職して旅行先で「自然農法 わら一本の革命」を読む。

2013年 故郷の魅力に気づき実家に戻り農業研修を始める。

2015年 化学肥料と農薬を使わず、固定種のみを栽培すると決めて就農し現在に至る。



新・農業人フェア